

道徳科学習指導案（第1学年組）

令和2年2月20日(木) 1限
北面 翔也

- 1 資料名：「はじめての練習試合」
 2 内容項目：D（22）よりよく生きる喜び
 3 本時のねらい：『主人公の心情の変化を通して、人は「強い心」を持つとともに「弱い心」も同時に合わせ持つことに気づき、「弱い心」ではなく「強い心」を持つことができる態度を育てる。』

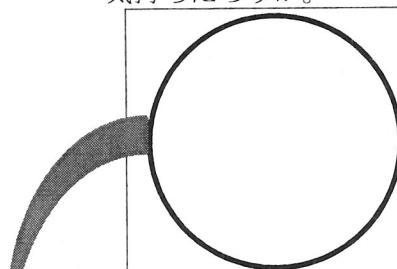
	○学習の流れ ●発問 ◎主発問 ・予想される答え	・留意点 ○評価【観点】(方法) ※手立て
導入	<ul style="list-style-type: none"> ●初めて大きな舞台に立ったときの気持ちは、どんな気持ちでしたか？ <ul style="list-style-type: none"> ・とても緊張した。 ・すごくドキドキした。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ○判読する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> めあて：公一の心の変化を考えよう。 </div>	
展開	<ul style="list-style-type: none"> ●仁史をグループから勝手にはずしたり、仁史の悪口を書き込んだりした時の公一の気持ちは、どんな気持ちだろうか？ <ul style="list-style-type: none"> ・仁史に対して腹が立っていた。 ・ムシャクシャしていた。 ●優一と祖母との会話後、公一はどのような気持ちになったのか？ <ul style="list-style-type: none"> ・自分のやったことは恥ずかしい。 ・してはいけないことをしてしまった。 ・早く仁史に謝りたい。 ●公一が仁史にやった行動「SNSで悪口を言う」「SNSでのグループをはずす」は、誰でもしてしまう恐れがあるよね。（口頭） <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・そうだと思う。 ・やってはいけないけど、してしまう可能性はあるかも。 ・自分はやらない。 </div> 	<ul style="list-style-type: none"> ・心情円グラフで表し、いけないことという認識ができるほど弱い心が勝っていることを捉えさせる。 ・2～3人に黒板に心情円グラフを書かせる。 ・1つめ的心情円グラフから、弱い心に気付いたことを捉えさせる。 ・2～3人に黒板に心情円グラフを書かせる。
終末	<ul style="list-style-type: none"> ◎いけない行動をしてしまう弱い心に打ち勝つためには、どんな気持ちを持つことが大切だろうか？ <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px; margin-bottom: 5px;">山場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広い心を持つこと。 •相手の立場に立って、物事を考えること。 ・許してあげるやさしい心。 •いけないことはダメ！という強い気持ち。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの自分の経験の中で、今日のような話がなかったか振り返らせる。

はじめての練習試合

1年 組()番

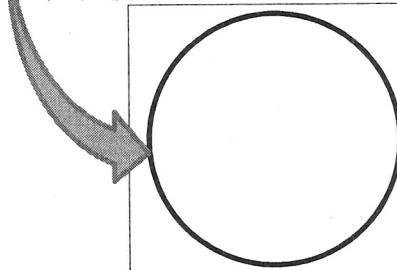
名前

- (1) 仁史をグループから勝手にはずしたり、仁史の悪口を書き込んだりした時の公一の気持ちは、どんな気持ちだろうか。



理由

- (2) 優一と祖母との会話後、公一はどのような気持ちになったのだろうか？



理由

- (3) いけない行動をしてしまう弱い心に打ち勝つためには、どんな気持ちを持つことが大切だろうか?

自分の考え方

みんなの考え方

- (4) 本時の感想を書こう。